

この取扱説明書を良く読んでご使用ください。取扱説明書は保管してください。
本器はウォーターバス等の恒温槽の空焚を防ぐため、フロートスイッチで水位を検出し、接続された装置の電源を OFF にし、ヒーターの空焚を防ぐための装置です。水槽の温度が 100℃までの範囲で使用できます。

仕様

使用媒体	水・オイル フロートの浮くもの
水位検出範囲	水槽の上の縁から 35～95mm (調整幅 60mm)
制御出力	AC100V, 1500W
使用可能水温	100℃まで
制御方式	フロートスイッチによる ON/OFF
フロート	発泡フェノール (その他接液部：SUS316 パイプ、ポリアセタール取付けナット)
使用水槽	側壁の厚さ 12mm 以内
電装部設置環境	温度 5～35℃ 湿度 80%以内
本体外寸法・重量	W82×D130×H88mm・800g
電源	AC100V,50/60HZ,15A、三芯アース付コード使用
付属品	取付用クランプ 12mm 用 (幅広のタイプ特注で承ります。)

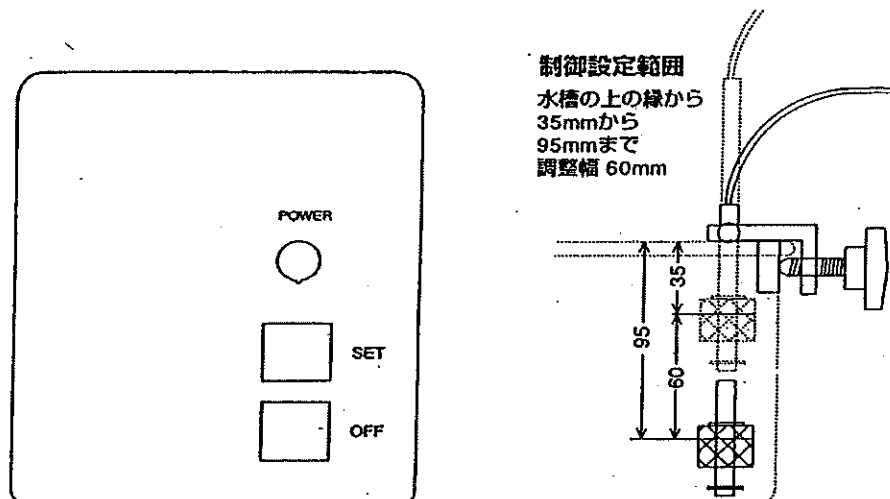
安全のための注意事項

- 防爆型ではありません。引火性、爆発性のあるガスの雰囲気中では絶対に使用しないでください。
- 電源は AC 100V、15A 以上取れる三芯接地付コンセントに直接差し込んでください。三芯接地付コンセントがない場合も、必ずアースを接続してください。もし、接地アダプターを使用した場合はコンセントの取付状態に注意してください。過熱、火災の原因になります。
- 出力コンセントには、しっかりと電源プラグを差し込んでください。三芯接地付でない場合は別途かならずアースを接続してください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。過熱、火災の原因になります。
- 垂直に固定してください。水面を正確に捕らえる必要があります。
- フロートは最高耐熱温度が 100℃です。それを越えると内部のリードスイッチが動作不良を起こします。
- 本体が濡れた場合は直ぐに拭きとってください。特にコンセント部分が濡れた場合は乾くまで使用をさけてください。腐食、電装部の故障、特に漏電の原因となります。
- 水位の設定は必ずヒーターの発熱部分より上に設定してください。
- 使用環境の範囲を越えて使用しますと、動作不良、故障の原因となります。
- 雷がなり始めたら、元電源を切ってください。
- 装置を分解・改造しないでください。漏電、感電、異常動作、火災等事故の原因になります。

使用方法

1. フロートを水槽の側壁に垂直に固定します。フロート固定ネジをゆるめ設定する水位にあわせてフロートを固定します。このときフロートが自由に動く状態であることを確認します。フロートは必ずヒーターの発熱部分より上に設定してください。フロートが水槽の側壁に触れないようにしてください。触れると正常に動作しません。
2. ウォーターバス等恒温装置の電源を本器の制御出力コンセントにさしこみます。その後恒温装置の電源スイッチの OFF を確認して、本器の電源コードを三芯接地付コンセントに直接差し込んでください。
3. 水位を確認して、ウォーターバス等恒温装置の使用を開始します。
SET を押すと POWER ランプが点灯します。検出を開始します。設定水位以下を感知接続された装置の電源は OFF になります。水を補給し SET を再び押すと機能が復旧します。
4. 使用後は必ず OFF を押して POWER ランプの消灯を確認し電源コードを抜いて保管してください。

機能説明図



保証・故障・修理

1. 通常の使用における故障については、お買い上げ後一年間無償保証します。
印刷の汚れ、剥がれ、外装の傷等、また、落下による破損、消耗品の交換等については、保証いたしかねますのでご了承ください。
2. 使用中、異常が発生した場合、直ちに運転を中止し、販売店にご連絡ください。
製造番号もあわせてご連絡ください。

製品についての技術情報・サービス・修理品の送付先：

331-0821 さいたま市北区別所町 733

株式会社 日伸理化 テクニカルサービスセンター

TEL.048-667-0224/FAX.048-667-5676

E-Mail:omiya-f@nissinrika.co.jp